

第 1 表 学校給食実施状況

(1) 総括表

平成 23 年 10 月 1 日現在

区分		小学校	中学校	小中合計	夜間定時制 高等学校	公立特別 支援学校	合計
学校給食実施学校数 (校)		838	382	1,220	17	31	1,268
在籍児童生徒数 (人)		331,010	154,664	485,674	2,439	4,969	493,082
完全給食	学校数 (校)	838	382	1,220	17	31	1,268
	実施児童生徒数 (人)	330,684	153,887	484,571	1,751	4,823	491,145
	実施率 (%)	99.9	99.5	99.8	71.8	97.1	99.6
調理方式別内訳	単独調理場 (校)	411	133	544	4	31	579
	共同調理場 (校)	427	248	675	0	0	675
	デリバリー方式 (校)	0	1	1	13	0	14
	親子方式 (校)	3	17	20	0	1	21

(注)

- 1 実施児童生徒数は、10月1日現在、実際に給食を受けている人数。
(食物アレルギー等で受けていない人数は含まない。)
- 2 四街道・仁戸名特別支援学校は、病院給食のため対象から除く。
- 3 流山高等学園は、給食未実施校のため対象から除く。
- 4 夜間定時制高等学校の実施数は、生徒の申し出による人数である。
- 5 親子方式校は、親校から給食を受けている子の学校数である。単独調理場の小・中学校数にも含まれている。
- 6 学校給食実施率は、実施児童生徒数を在籍児童生徒数で除したものである。
- 7 本県では、補食給食及びミルク給食実施校はない。

(2) 調理方式別完全給食実施状況

平成23年10月1日現在

	調理施設数	学校種	学校数	内 子校数
単独調理場 (親子調理場方式 を含む)	559 施設	小学校	411 校	2 校
		中学校	133 校	17 校
		公立特別支援学校	31 校	1 校
		夜間定時制高等学校	4 校	
共同調理場	87 施設	小学校	427 校	
		中学校	248 校	
調理場数 計	646 施設	学校数 計	1,254 校	20 校

その他の調理場方式		県立中学校	1 校
(デリバリー方式)		夜間定時制高等学校	13 校
調理場数 計		学校数 計	14 校

(注)

- 1 対象は、完全給食を実施している公立小学校・中学校・特別支援学校・夜間定時制高等学校である。
- 2 「内 子校数」とは、単独調理場の小・中学校のうち、親子方式で親校から給食を受けている子校の学校数である。

(3) 調理方式別完全給食実施状況年次推移

平成23年10月1日現在

調理方式 学校種	単独調理場				共同調理場				合計			
	平成23年		平成22年		平成23年		平成22年		平成23年		平成22年	
	校数	%	校数	%	校数	%	校数	%	校数	%	校数	%
小学校	411	49.0	415	49.0	427	51.0	432	51.0	838	100	847	100
中学校	133	34.9	134	35.1	248	65.1	248	64.9	381	100	382	100
合計	544	44.6	549	44.7	675	55.4	680	55.3	1,219	100	1,229	100

(注)

- 1 対象は、公立小中学校完全給食実施校である。
- 2 県立千葉中学校は、デリバリー方式のため除く。

第2表 米飯給食実施状況

(1) 学校数ベース総括表

平成23年10月1日現在

学校数		米飯給食実施状況						
		1回	2回	2.5回	3回	3.5回	4回	5回
小学校	838	0	1	30	455	124	210	18
中学校	382	0	0	8	170	50	98	56
夜間定時制 高等学校	17	0	0	0	0	0	7	10
公立特別 支援学校	31	0	0	0	10	11	10	0
合計	1,268	0	1	38	635	185	325	84
実施率		0%	0.1%	3.0%	50.1%	14.6%	25.6%	6.6%

(2) 児童生徒数ベース総括表

児童生徒数		米飯給食実施状況						
		1回	2回	2.5回	3回	3.5回	4回	5回
小学校	330,684	0	572	15,897	194,632	49,144	67,966	2,473
中学校	153,887	0	0	4,056	65,661	22,953	34,184	27,033
夜間定時制 高等学校	1,751	0	0	0	0	0	763	988
公立特別 支援学校	4,823	0	0	0	1,977	1,529	1,317	0
合計	491,145	0	572	19,953	262,270	73,626	104,230	30,494
実施率		0%	0.1%	4.1%	53.4%	15.0%	21.2%	6.2%

(注)

1 週当たり平均実施回数 3.4回 (児童生徒数ベース)

第3表 学校給食費状況

(1) 総括表

平成23年10月1日現在

		平均月額 (円)			平均単価 (円)		
		21年度	22年度	23年度	21年度	22年度	23年度
公立小・中学校	小学校 (低)	4,218	4,251	4,250	248	250	249
	前年度比 (%)	101.8	100.8	100.0	102.5	100.8	99.4
	小学校 (中)	4,289	4,325	4,321	252	253	253
	前年度比 (%)	101.5	100.8	99.9	102.4	100.4	99.9
	小学校 (高)	4,344	4,366	4,367	257	257	257
	前年度比 (%)	101.7	100.5	100.0	102.8	99.9	100.0
	中学校	4,940	4,989	5,013	297	298	300
	前年度比 (%)	102.1	101.0	100.5	103.5	100.4	100.5
公立特別支援学校	幼稚部	4,445	4,113	4,550	283	281	281
	前年度比 (%)	106.0	92.5	110.6	100.7	99.3	100.1
	小学部	5,092	5,082	5,157	301	299	299
	前年度比 (%)	99.4	99.8	101.5	100.7	99.3	99.9
	中学部	5,934	5,984	6,008	353	352	350
	前年度比 (%)	99.2	100.8	100.4	101.4	99.7	99.3
	高等部	5,936	5,982	6,005	353	352	349
前年度比 (%)	99.3	100.8	100.4	101.4	99.7	99.3	
県立高校	夜間定時制高等学校	5,035	5,012	5,048	306	303	305
	前年度比 (%)	100.0	99.5	100.7	101.3	99.0	100.7

(注)

1 1食あたりの平均単価は、平均月額×11(ヶ月)÷年間予定回数により算出している。

(2) 学校給食費 最低・最高月額

平成23年10月1日現在

区分		最低月額 (円)	最高月額 (円)
小学校 (低)		3,770	4,810
小学校 (中)		3,770	4,811
小学校 (高)		3,770	4,810
中学校		4,254	5,727
公立特別支援学校	幼稚部	3,682	5,167
	小学部	4,232	5,900
	中学部	4,855	6,800
	高等部	4,773	6,800
夜間定時制高等学校		4,394	6,000

第4表 栄養教諭・学校栄養職員配置状況

(1) 総括表

平成23年10月1日現在

	年度	小学校	中学校	共同調理場	教育委員会	公立特別支援学校	夜間定時制高等学校	合計
県費	22	218	66	147	1	31	12	475
負担職員	23	217	67	146	1	30	12	473
市町村費	22	191	51	13	22	0	0	277
負担職員	23	192	50	10	17	0	0	269
計	22	409	117	160	23	31	12	752
	23	409	117	156	18	30	12	742

(注)

- 1 調査対象は、常勤の栄養教諭・学校栄養職員である。
- 2 栄養教諭57名を含む。

(2) 栄養教諭・学校栄養職員学校規模別配置状況(単独調理場)

平成23年10月1日現在

区分	児童生徒数	199人以下	200人～399人	400人～599人	600人～799人	800人～999人	1,000人～1,199人	1,200人～1,399人	1,400人～1,599人	合計
		小学校	配置人員	49	112	96	93	45	12	
	(うち栄養教諭)	2	8	7	7	3	0	0	0	27
	学校数	50	113	96	93	45	12	1	1	411
中学校	配置人員	8	33	30	31	11	3	0	0	116
	(うち栄養教諭)	1	1	2	3	1	0	0	0	8
	学校数	12	39	36	32	11	3	0	0	133

(注)

- 1 親子給食の場合は、「学校数」欄においては、それぞれを1校として記入している。
- 2 小学校の学校栄養職員数と学校数が一致しないのは、親子給食の実施により2校で1人の栄養教諭・学校栄養職員を配置している場合等があるため。
- 3 県立千葉中学校は、デリバリー給食のため除く。

(3) 栄養教諭・学校栄養職員学校規模別配置状況(共同調理場)

平成23年10月1日現在

区分	児童・生徒数	501人	1,001人	1,501人	2,001人	2,501人	3,001人	4,001人	5,001人	7,001人	合計
		500人以下	～1,000人	～1,500人	～2,000人	～2,500人	～3,000人	～4,000人	～5,000人	～7,000人	
配置人員	7	18	15	17	13	16	22	25	15	8	156
(うち栄養教諭)	0	0	3	6	2	1	3	2	1	0	18
共同調理場数	7	17	12	8	6	7	10	12	6	2	87

第5表 学校給食調理員配置状況

(1) 総括表

平成23年10月1日現在

区 分		常 勤	非 常 勤	計
小 学 校	配 置 人 員	675	773	1,448
	うち調理師 免許取得者	546	149	695
中 学 校	配 置 人 員	100	222	322
	うち調理師 免許取得者	88	27	115
特 別 支 援 学 校	配 置 人 員	81	80	161
	うち調理師 免許取得者	62	36	98
夜 間 定 時 制 高 等 学 校	配 置 人 員	8	4	12
	うち調理師 免許取得者	8	3	11
共 同 調 理 場	配 置 人 員	320	544	864
	うち調理師 免許取得者	250	180	430
計	配 置 人 員	1,184	1,623	2,807
	うち調理師 免許取得者	954	395	1,349

(2) 学校給食調理員規模別配置状況（単独調理場）

平成23年10月1日現在

区 分		児童・生徒数 100人 以 下	101人 ～ 300人	301人 ～ 500人	501人 ～ 700人	701人 ～ 900人	901人 ～ 1,100人	1,101人 ～ 1,300人	1,301人 ～ 1,500人	1,501人 以 上	合 計
小 学 校	配 置 人 員	24	261	333	388	271	134	23	0	14	1,448
	学 校 数	14	91	93	113	70	26	3	0	1	411
中 学 校	配 置 人 員	9	37	87	85	70	17	17	0	0	322
	学 校 数	4	23	47	37	17	4	1	0	0	133
特 別 支 援 学 校	配 置 人 員	20	141								161
	学 校 数	6	25								31
夜 間 定 時 制 高 等 学 校	配 置 人 員	2	10								12
	学 校 数	1	3								4

(3) 学校給食調理員規模別配置状況（共同調理場）

平成23年10月1日現在

区 分	児童・生徒数 500人 以 下	501人 ～ 1,000人	1,001人 ～ 1,500人	1,501人 ～ 2,000人	2,001人 ～ 2,500人	2,501人 ～ 3,000人	3,001人 ～ 4,000人	4,001人 ～ 5,000人	5,001人 ～ 7,000人	7,001人 ～ 10,000人	合 計
配 置 人 員	18	102	78	42	64	97	100	292	71	0	864
共 同 調 理 場 数	7	16	14	7	6	8	9	12	6	2	87

(注)

- 1 委託調理員は含まない。
- 2 親子給食の場合は、「学校数」欄においては、それぞれを1校として記入し、「配置人員」欄においては、親校の欄に記入している。
- 3 デリバリー方式実施校は含まない。

第6表 学校給食業務外部委託状況

平成23年10月1日現在

区分	単 独 調 理 場				共 同 調 理 場	
	小学校数	中学校数	公立特別支援学校	夜間定時制高等学校数	調理場数	小中学校数
調理	202	109	0	0	49	396
運搬	41	25	0	0	74	594
物資購入管理	0	0	0	0	0	0
食器洗浄	169	82	0	0	43	358
ボイラー管理	1	0	0	0	38	360
その他の業務	0	0	0	0	10	63

(注)

- 1 調査対象は、完全給食を実施している公立小学校・中学校・特別支援学校・夜間定時制高等学校である。
- 2 炊飯の委託は除く。
- 3 デリバリー方式実施校は含まない。

第7表 調理場における対応等

(1) 食物アレルギーへの対応

平成23年10月1日現在

			除去食対応	代替食で対応	弁当を持参	自主判断	その他	特別な対応はしていない
公立小中学校	単独調理場 (544校)	学校数	419	117	242	336	16	18
		割合(%)	77.0	21.5	44.5	61.8	2.9	3.3
	共同調理場 (87施設)	調理場数	19	13	35	75	14	14
		割合(%)	21.8	14.9	40.2	86.2	16.1	16.1
公立特別支援学校数 (31校)		学校数	31	18	6	9	0	0
		割合(%)	100	58.1	19.4	29.0	0	0
夜間定時制高校数 (17校)		学校数	1	0	0	3	0	13
		割合(%)	5.9	0	0	17.6	0	76.5

(2) 残渣処理の対応

平成23年10月1日現在

			生ゴミ処理機	ゴミ回収業者	養豚業者	その他
公立小中学校	単独調理場 (544校)	学校数	45	514	0	3
		割合(%)	8.3	94.5	0	0.6
	共同調理場 (87施設)	調理場数	7	62	7	17
		割合(%)	8.0	71.3	8.0	19.5
公立特別支援学校数 (31校)		学校数	1	30	0	0
		割合(%)	3.2	96.8	0	0
夜間定時制高校数 (17校)		学校数	0	6	0	12
		割合(%)	0	35.3	0	70.6

(注)

- 1 調査対象は、完全給食を実施する公立小・中・特別支援学校・夜間定時制高校である。
- 2 重複回答のため、合計が100%にならない場合もある。
- 3 親子給食実施校は、親校、子校とも1校ずつ計上した。
- 4 デリバリー方式実施校を含む。

(3) 使用食器の材質調査

平成23年10月1日現在

区 分	小学校数	割合 (%)	中学校数	割合 (%)	特別支援 学校数	割合 (%)	夜間定時 制高校数	割合 (%)
ポリプロピレン	458	54.7	210	55.0	4	12.9	7	41.2
強化磁器	234	27.9	110	28.8	7	22.6	1	5.9
PEN樹脂	113	13.5	46	12.0	3	9.7	3	17.6
アルマイト	53	6.3	5	1.3	0	0	0	0
ステンレス	26	3.1	16	4.2	1	3.2	1	5.9
ポリカーボネート	1	0.1	1	0.3	2	6.5	1	5.9
メラミン	31	3.7	12	3.1	24	77.4	15	88.2
ガラス	0	0	0	0	0	0	0	0
強化耐熱ガラス	12	1.4	5	1.3	1	3.2	1	5.9
陶磁器	2	0.2	1	0.3	0	0	0	0
ポリエチレン	0	0	0	0	0	0	0	0
木	0	0	0	0	0	0	1	5.9
複合	0	0	0	0	1	3.2	0	0
COP	1	0.1	1	0.3	1	3.2	0	0
ダフレン	0	0	0	0	0	0	2	11.8
その他	37	4.4	21	5.5	6	19.4	3	17.6

(注)

- 1 調査対象は、完全給食を実施している公立小学校・中学校・特別支援学校・夜間定時制高等学校である。
- 2 重複回答可である。
- 3 盆は含まず、パレット皿を含めて調査をしている。
- 4 強化耐熱ガラスには、コレールを含む。
- 5 その他は、ABS樹脂等である。

第8表 朝食欠食状況

(1) 公立小中学校

	学年	必ず毎日食べる	1週間に1～3日食べないことがある	1週間に4～5日食べないことがある	ほとんど食べない
小学校	小1年	92.6%	5.8%	0.9%	0.8%
	小2年	92.5%	5.9%	0.9%	0.7%
	小3年	92.6%	5.7%	0.9%	0.9%
	小4年	92.7%	5.6%	0.8%	0.9%
	小5年	91.8%	6.3%	1.0%	1.0%
	小6年	91.4%	6.3%	1.1%	1.1%
	小計	92.2%	5.9%	0.9%	0.9%
中学校	中1年	88.9%	7.6%	1.6%	1.9%
	中2年	86.8%	8.8%	1.8%	2.6%
	中3年	84.3%	10.0%	2.6%	3.1%
	小計	86.7%	8.8%	2.0%	2.5%
合計	90.5%	6.8%	1.3%	1.4%	

(2) 公立特別支援学校

	学年	必ず毎日食べる	1週間に1～3日食べないことがある	1週間に4～5日食べないことがある	ほとんど食べない
小学部	小1年	90.5%	7.5%	1.0%	1.0%
	小2年	93.7%	4.7%	0.5%	1.0%
	小3年	92.0%	6.7%	0.9%	0.4%
	小4年	89.5%	6.3%	2.1%	2.1%
	小5年	91.5%	6.6%	0.9%	0.9%
	小6年	91.9%	8.1%	0.0%	0.0%
	小計	91.4%	6.7%	0.9%	0.9%
中学部	中1年	88.9%	8.6%	0.3%	2.2%
	中2年	87.6%	11.7%	0.0%	0.7%
	中3年	90.3%	6.5%	1.1%	2.2%
	小計	88.9%	9.1%	0.5%	1.5%
合計	90.7%	7.4%	0.8%	1.1%	

(注)

- 1 調査は、平成23年度4月～11月で各学校が調査した日現在である。
- 2 千葉県食育推進計画の目標値は、「1週間に4～5日食べないことがある」「ほとんど食べない」の割合を対象にしている。

第9表 食に関する指導について

(1) 食に関する学習ノート「いきいきちばっ子」の活用状況

対象学校	授業で1度でも活用した学校数	授業以外で1度でも活用した学校数	課題や宿題として1度でも活用した学校数
小学校	81.2%	49.7%	23.6%
公立特別支援学校小学部	37.9%	24.1%	3.4%
合計	79.8%	48.9%	22.9%

(注)

- 1 平成22年度活用状況（平成23年10月1日調査）である。
- 2 重複回答可である。
- 3 授業以外とは「給食時の指導」「保護者会」等での活用のことである。
- 4 課題・宿題は、長期休業中を含む。
- 5 食に関する学習ノート「いきいきちばっ子」は、県教育委員会HPに掲載している。

(2) 食に関する授業の実施状況

内容 校種	担任だけで授業を実施	担任と栄養教諭又は学校栄養職員のTTで授業を実施	学校栄養職員が特別非常勤講師として授業を実施	地域の食の専門家の協力を得て授業を実施	地場産物の食材を活用した授業の実施	地域の伝統料理や行事にちなんだ料理を活用した授業の実施	生活科・家庭科以外で体験活動を伴う授業の実施	保護者が参加した食に関する指導の授業の実施
小学校	71.3%	70.2%	22.6%	28.2%	58.1%	37.4%	62.3%	38.6%
中学校	41.3%	32.6%	13.8%	13.1%	41.3%	34.2%	22.7%	8.4%
公立特別支援学校	50.0%	65.6%	15.6%	6.3%	40.6%	31.3%	59.4%	18.8%
夜間定時制高等学校	17.6%	0%	11.8%	17.6%	5.9%	0%	0%	5.9%
合計	61.1%	57.9%	19.6%	23.0%	51.9%	35.8%	49.6%	28.6%

(注)

- 1 平成22年度活用状況（平成23年10月1日調査）である。
- 2 学校数ベースで割合を算出している。
- 3 重複回答可である。
- 4 地域の食の専門家とは、生産者や料理、栄養等に精通した人のことである。
- 5 体験活動とは、農作物の栽培、食品の加工、調理等をさす。

(3) 食に関する指導推進のための体制作り状況

	食に関する指導全体計画を作成してある	食に関する指導年間計画を作成してある	近隣の学校や地域の保健センター、公民館等との食に関する連絡協議会等がある
小学校	80.0%	65.4%	23.7%
中学校	59.8%	50.7%	24.0%
公立特別支援学校	78.1%	62.5%	6.3%
夜間定時制高等学校	11.8%	23.5%	5.9%
合計	73.0%	60.4%	23.1%

(注)

- 1 平成22年度活用状況（平成23年10月1日調査）である。
- 2 学校数ベースで割合を算出している。
- 3 重複回答可である。

第10表 学校農園等の設置状況

平成23年10月1日現在

(単位：%)	学校農園が学校内に設置されている						学校農園が学校外に設置されている					
	畑			水田			畑			水田		
	100㎡未満	100～200㎡未満	200㎡以上	100㎡未満	100～200㎡未満	200㎡以上	100㎡未満	100～200㎡未満	200㎡以上	100㎡未満	100～200㎡未満	200㎡以上
小学校数	21.0%	15.2%	11.0%	15.8%	1.3%	0.5%	6.3%	5.4%	7.4%	3.2%	2.7%	7.3%
中学校数	25.1%	3.4%	2.4%	0.8%	0.3%	0%	2.9%	0.3%	3.1%	0.5%	0%	1.0%
公立特別支援学校数	16.1%	6.5%	19.4%	3.2%	0%	0%	0%	6.5%	45.2%	0%	0%	0%
合計	22.1%	11.4%	8.6%	10.9%	1.0%	0.3%	5.1%	3.8%	7.0%	2.3%	1.8%	5.2%

(注)

- 1 重複回答可である。
- 2 バケツ稲は除く。
- 3 借り上げている場合も含む。